



羅臼町議会だより



しれとこ

第3回臨時議会	
第4回定例議会	
第4回臨時議会 2～3
一般質問 4～7
決算認定報告 8～10
委員会サロン（行政視察） 11

平成27年

第144号

1月25日



海岸町コミュニティセンター完成

平成26年 第4回定例議会 第3回・第4回臨時議会

去る、11月26日、12月11日、12月24日に臨時議会・定例議会が行われ、すべて原案通り可決した。

平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算

総額 **38億4,918万円**

議会費	議会議員に要する経費	24万円
総務費	一般行政に要する経費	102万円
	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費	716万円
	一般行政に要する経費	155万円
	テレビ中継局に要する経費	1,810万円
	町有バスに要する経費	△87万円
	地域おこし協力隊に要する経費	134万円
	総合計画策定に要する経費	39万円
	防犯対策に要する経費	△11万円
	電算システム等運用に要する経費	66万円
	賦課徴収事務に要する経費	9万円
民生費	特別会計繰出金に要する経費	122万円
	社会福祉事業に要する経費	194万円
	障がい者自立支援事業に要する経費	216万円
	特別会計繰出金に要する経費	46万円
	後期高齢者医療費負担金	34万円
職員費	給与費	△1,067万円
衛生費	し尿処理に要する経費	28万円
	一般廃棄物処理に要する経費	106万円
農林水産業費	農業振興に要する経費	183万円
教育費	教育コンピューターに要する経費	△56万円
	郷土資料館に要する経費	10万円
	給食センター管理運営に要する経費	△216万円
合 計		2,557万円

平成26年度目梨郡羅臼町国民健康保険事業特別会計補正予算

総額 **11億6,146万円**

職員費	給与費	12万円
総務費	共同電算化に要する経費	32万円
	国保一般事務に要する経費	13万円
合 計		57万円

平成26年度目梨郡羅臼町介護保険事業特別会計補正予算

総額 **4億4,774万円**

職員費	職員給与等	110万円
保険給付費	居宅介護住宅改修に要する経費	54万円
	介護予防サービス等給付に要する経費	242万円
	介護予防福祉用具購入に要する経費	3万円
	介護予防住宅改修に要する経費	27万円
	特定入所者介護サービスに要する経費	43万円
合 計		479万円

条例関係等

- ・ 羅臼町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 羅臼町総合計画策定条例制定について
- ・ 羅臼町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 羅臼町福祉館設置並びに管理に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 羅臼町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について
- ・ 羅臼町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について
- ・ 羅臼町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について
- ・ 羅臼町保育の必要性の認定に関する基準を定める条例制定について

議員発議関係

- ・ 義務教育段階の特別支援学校または分校・分教室の設置を求める意見書
- ・ 漁業用燃油にかかる軽油引取税免税措置の堅持に関する意見書
- ・ 必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書

人事関係

羅臼町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

山崎 守氏

任期 平成26年12月24日

平成29年9月30日まで



山崎 守教育長

行政の考えを問う！ 一般質問（12月定例会）

議員 坂本
町長 本年度「福祉灯油」は実施するのか
昨年度に引き続き実施する



議員 坂本 志郎

今年も継続実施すべきと考えます。

質問

今年四月からの消費税八%の増税や十一月からの家庭用電気料金の値上げの中で「切りつめても生活は苦しい」と町民の中から声があがっています。

特に低所得層・母子家庭や老夫婦世帯への支援が必要で、昨年実施された町の福祉灯油事業は厳寒期の冬場において「町からのあたたかいプレゼント」として高く評価されています。

質問

障がいを持つ子供たちの施設として根室管内には学校として中標津高等養護学校の障がいを持つ子供たちが教育を受けるための施設「特別支援学校」が根室管内には設置されていない。

根室管内一市四町には入学対象者は約四十人程いると思われるが、障がいのない子供たちと同様、家から通える支援学校の分校などが管内に必要と考える。

脇町長

根室管内一市四町の特別支援学校入学該当者数は、訪問学級も含め十九名在籍しており当町からは一名が中学部に在籍しています。

近年、中標津町内で根室管内に特別支援学校設置を求める署名活動などの動きもあり、管内的な動向を注視しながら検討します。

議員 坂本
町長 一市四町の中で検討課題としたい
根室管内に特別支援学校の分校・分教室の設置を

質問

議員 坂本
町長 少子化対策として、経済的子育て支援策を実施すべき
自治体独自の経済的支援は財政上困難

羅臼町には零才〜十八才までの子供が約九〇〇名います。子育て世帯の子育ての悩みのトップは出費がかかります。子育てにお金がかかりすぎる六六・五%、出産・子育ての整備、推進のため自治体の望む事では経済的支援の充実が六三%になっています。

他の自治体でも独自に経済的子育て支援が実施されています。当町も学校給食費、医療費、幼稚園・保育料の無料化あるいは一部軽減など検討すべきと考えます。

当町として「羅臼町子育て支援計画」を平成二十六年中に作成し、現在町内にはない「放課後児童クラブ」の実施を盛り込むなど、町内でより子供を産み育てやすい社会の実現に向けての施策を展開する計画です。経済的支援については、当町の財政上困難と考えています。

羅臼町における学校給食等の住民負担状況

	乳児 (0~3歳)	幼稚園児 (4~6歳)	小学生 (7~12歳)	中学生 (13~15歳)	高校生 (16~18歳)	負担額計
学校給食費			289人 1,369万円	176人 929万円	107人 232万円	465人 2,298万円
医療費 (国保加入者のみ)	170人 536万円	117人 422万円	289人 816万円	176人 209万円	107人 232万円	859人 2,215万円
幼稚園保育料		117人 842万円				117人 842万円
特別支援学校			0人	1人		1人
合計						5,355万円

※学校給食費（年間200食として）

小学校 一食 237円 年額 47,400円
中学校 一食 264円 年額 52,800円

※幼稚園保育料 月額6,000円 年額72,000円

議員 佐藤 羅臼町第六期総合計画の最終見通しは！

町長 残りの期間で概ね達成できる！

佐藤 晶議員



質問

平成二十六年年度の行政執行方針の執行率及び任期四年間の公約達成見通し又、羅臼町第六期総合計画が平成二十七年年度をもって最終年となるが、今までの協町政が進めてきた町づくりの根幹であり、基本的な計画目標と思うが、現在までの達成度、又、最終見通しを伺いたい。

脇町長

第六期総合計画は、平成二十年度から二十七年年度まで八年間の計画であり、三

年ごとに実施計画を策定し事業の進捗を検証、二十三年度から二十五年年度までの第二次実施計画は、計画通りに事業を実施した。二十六年年度から二十七年年度の第三次実施計画は、残りの期間で概ね達成できる。

三期目に取り組む方針と

施策として六つの基本方向を執行方針として取り組んできた。その中で、羅臼町の存亡に係る防災対策、産業の活性化、医療・保健・福祉・介護等の重要基盤を

持続可能なものとするため勇気を持って決断し進めてきた。新中学校の建設は、

平成二十八年度から工事着工の予定であり、新中学校建設の道筋をつけることができたと思う。皆さんの評価は様々であろうと思うが、

当って来た。着実に協働のまちづくりを進めることができた四年間だった。



質問

協町政の一期は町村合併問題、二期は自立に向けた財政問題、三期は医療、福祉問題に対応してきた。大変評価をするが、四期目に向けた思いを伺いたい。

脇町長

大きな権限を行使する公的立場に長くその地位に留まることは好ましくない。その思いの中、残された任期中で最善を尽くし職責を全うしたい。年令等も考え合せ、後進に道を譲りたい。

児童、生徒の健全育成の現状は！

議員 佐藤

力して協力して
推進していくことが
重要



質問

近年、青少年の健全育成に係わる問題が各地において注目されているが、羅臼町の現況を伺いたい。

石川教育委員長

平成二十四年度より幼小中高一貫教育を導入、発達

段階に応じた教育活動を推進、健全育成に努めている。児童、生徒が事故や犯罪に巻き込まれないよう校長会議等で常に学校現場への注意喚起を行っている。「いじめ防止対策推進法」等の施行に伴い、各校においては「学校いじめ防止基本方針」を策定、校内における対策組織を設置、毎月の学校からの報告等々を注意深く見ながら、いじめの未然防止に努めている。心身ともに健やかに育っていく環境を整えることは地域の願いであり官民連携し協力して推進していくことが重要と考える。

佐藤議員その他の質問

- ・平成二十六年年度の教育行政執行方針における達成見通し
- ・全国学力テストの結果対応
- ・第七次社会教育中期計画策定に向けての現況と課題

小中学生の学力向上について

高島議員
教育委員長

生活習慣・学習習慣が重要であり、家庭・地域が足並みをそろえて取り組む。

高島 讓二議員



対策についてお伺いします。

質問

学力の向上は、地域力アップにつながるかと考えます。十一月二十五日に平成二十六年度の全国学力・学習調査の結果が発表され北海道教育委員会によれば、四十七都道府県のうち北海道の小学校は中の下位、中学生は中の中位の位置にあり、徐々にレベルアップしているとの回答でした。

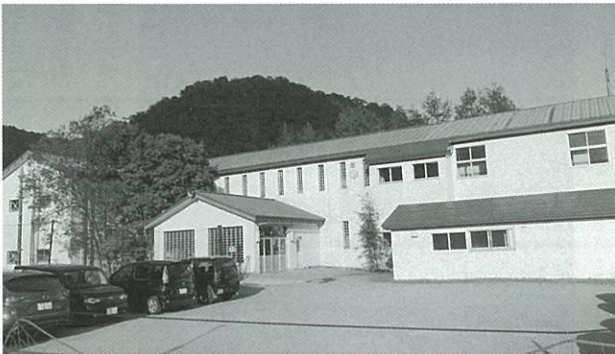
道教委のデータによれば、道内でも根室管内は下位のレベルにあります。本町の子供達の学力、学習調査の分析の結果と学力向上の対策についてお伺いします。

石川教育委員長
学力向上に向けた学校改善プランを作成し、ティームティーチングによる指導方法の工夫、少人数による学習指導、朝学習、夏休み、冬休みの学習会など、様々な取組をしている。また、北海道立教育研修所の協力を得て、教師力を高め、また北海道教育大釧路校の協力を得て学習支援をして頂いている。

しかし、学校の努力だけでなく、子供達の生活習慣・学習習慣に関わる課題も大きく、家庭・地域が足並みをそろえて取り組まなければ効果が表れにくい。

学力アップ教室の実施や早寝早起き運動の推進のほか子ども達の生活習慣の見直し、家庭学習の習慣化な

ど教育委員会として全面的に支援している。



中学校建築計画の進捗状況について

高島議員

町長 年度内に基本設計、校名決定したい。



質問
建物の基本設計はどこまで進んでいるか、また、校名決定についてもお聞きする。

脇町長

庁内関係職員で構成する建設委員会を設置し、各種作業を進めている。

十月八日に第一回目の業者提案を受け、一つの案を絞り込み、さらにその内容について検討を求め、十一月六日、二回目の基本設計案を受け、現在更なる設計案の見直しをお願いしている。

この後、学校現場の提案、意見等の作業を得て、議会・保護者・生徒・地域住民へお示しし、今年度中には最終的な基本設計としてまとめる予定で作業を進めている。

校名については、七月十日から八月末を期限に校名募集を行い二十八日から十時に絞り込み更に二次選考として住民アンケートを実施し、先般、その作業を終えたところです。

この後、第三回選考委員会の結果の報告を受ける予定であり、年度内に校名決定にこぎつけたい。

田中 良議員



診療所指定管理者による管理について

田中議員

町長

基本協定書等に添って遵守されている。

のか町長の考え方をお伺いします。

脇町長

一点目は、基本協定書第四条「指定管理業務の原則」における事業計画書につきましては、「社会医療法人としての経営ノウハウを生かした効率的な診療所経営を行うことにより、羅臼町の医療ビジョンに添った安定的な医療サービスを提供し、持続可能な地域医療の実現を目指す。」ことを基本方針として、事業計画書に基づいた医療が提供されていると理解している。

二点目は、(1)一次医療の確保、(2)在宅医療の充実、(3)高齢者医療の充実、(4)健

- (一)協定書、事業計画書に定める事項は遵守されているのか。
- (二)指定管理業務に係る以下の四点の現在の状況について
 - ・ 一次医療の確保
 - ・ 在宅医療の充実
 - ・ 高齢者医療の充実
 - ・ 健康づくりの推進
- (三)基本協定書の業務の計画報告等は遵守されている



康づくりの推進です。(1)については一次救急機能として二十四時間の救急受け入れ態勢の確保、整形外科や脳神経外科、循環器内科などの専門外来の開設など幅広い患者への対応と専門病院との連携などが行われているところとです。(2)は訪問診療や訪問介護の実施や診療所のリハビリセンターにおける通所リハビリ・デイケアの提供、ケアマネージャーと連携した在宅復帰支援、地域包括ケア会議や情報交換会の開催と連携窓口の設置などが行われている。(3)は訪問診療や訪問介護の実施や介護施設への対応などが行われている。(4)は特定健診や人間ドックなど病気の早期発見に向けた取り組みや予防接種の実施、健康講座の開催やまち愛出前図書室の設置などが行われている。

三点目は業務の計画・報告等はそれぞれ遵守されているものと理解しているところとです。

田中議員その他の質問

・ 風水害の復旧状況について

・ 八月の低気圧による土砂災害の復旧の状況はどのようなになっているのか

・ 十月の暴風による被害はどのようなになっているのか



一般質問と答弁は要約されています

議会だよりでは、質問、答弁の内容を要約して載せています。

質問、答弁の全文について詳しくお知りになりたい方は、町役場議会事務局までお問い合わせ下さい。

町政はあなたのために!!
議会を傍聴してみませんか。



* 町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開きます。
* 町議会の臨時会は必要に応じて随時開きます。

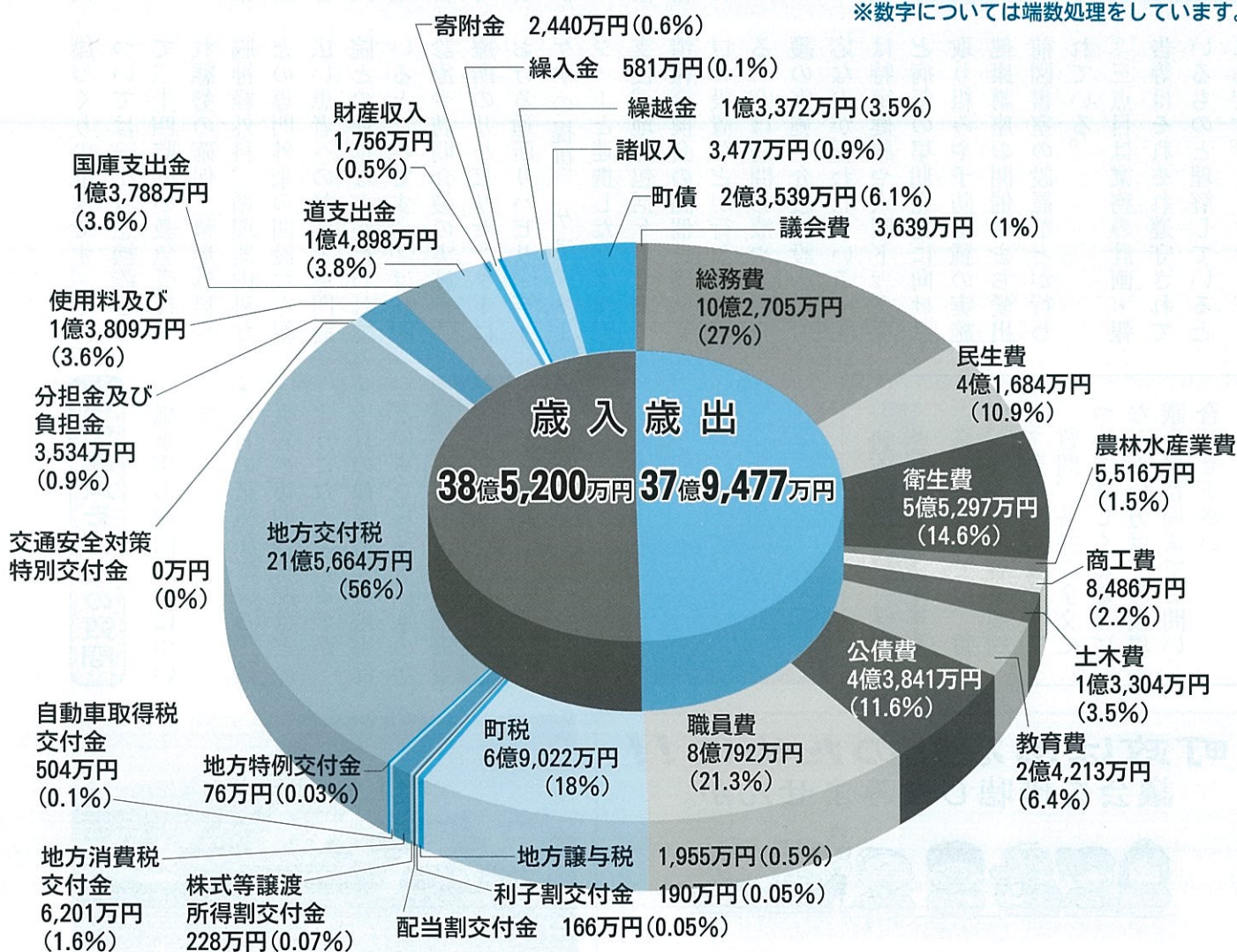


町の財政は どうなっているの？

平成25年度羅臼町各会計 決算特別委員会報告



※数字については端数処理をしています。



(歳入) 38億5,200万円 — (歳出) 37億9,477万円 = (差引) 5,723万円

歳入

歳入総額 38億5,200万円

(町に入ってくるお金です)

私たちが納めた税金は、全体の17.9%です



町税	6億9,022万円	町民の皆さんからの税金
地方譲与税	1,955万円	自動車重量税等、国税から町への配分
利子割交付金	190万円	預金利子に係る税の交付金
配当割交付金	166万円	株式等の配当に対する道税からの配分
株式等譲渡所得割交付金	228万円	株式等の譲渡益に対する道税からの配分
地方消費税交付金	6,201万円	国から町に交付される消費税
自動車取得税交付金	504万円	自動車取得税の交付金
地方特例交付金	76万円	国の減税により町の収入不足を補うための交付金
地方交付税	21億5,664万円	国から配分される税金
交通安全対策特別交付金	0万円	交通安全対策のための交付金
分担金及び負担金	3,534万円	幼稚園や福祉施設などの利用者の負担金
使用料及び手数料	1億3,809万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
国庫支出金	1億3,788万円	国からの補助金や負担金
道支出金	1億4,898万円	道からの補助金や負担金
財産収入	1,756万円	町有財産の賃貸料や預金利息
寄附金	2,440万円	町民の皆さんや多くの方々からの寄附金
繰入金	581万円	町の貯金(基金)からの繰入金
繰越金	1億3,372万円	前年度から持ち越したお金
諸収入	3,477万円	その他の収入
町債	2億3,539万円	地方交付税の削減分の一部を借りるお金や建設事業を実施するための借金

歳出

歳出総額 37億9,477万円

(町のために使われたお金です)

議会費	3,639万円	議員の報酬や議会活動のための経費
総務費	10億2,705万円	町の財産管理や消防署を運営するための経費
民生費	4億1,684万円	高齢者や身体障がい者等の福祉などの経費
衛生費	5億5,297万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
農林水産業費	5,516万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
商工費	8,486万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
土木費	1億3,304万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
教育費	2億4,213万円	小中学校や幼稚園、社会教育、体育館事業等の経費
公債費	4億3,841万円	事業を行うために借りたお金の償還金
職員費	8億792万円	職員の人件費

決算特別委員会(平成二十五年)
総括質疑事項

地域振興の更なる推進のためには、町として、著名人による講演や昆布等の産物に付加価値をつけるため料理研究会更には若者達の話し合いの場等のきっかけづくりが必要ではないかと思えます。その役割は企画振興課であると思えます。

高島 讓二議員

町民スキー場、町営キャンプ場等の今後について維持管理の面で、どこかにポイントを置いて、やめるものはやめるんだという大きな決断が今後必要ではないかと考えますので今後の取り組みについてお伺いする。

松原 臣議員

町長

職員の人事において研修或いは派遣ということで、観光協会・漁業協同組合・財団・道庁において職員が団体又はグループに関わっていくことで、町づくりにも関わっていきつくと考えています。職員として町民或いは若者という観点の部分もあると思えます。そういう面では企画振興課が行政が全てというかあまり表に出ない方が本物になるためにその方が良いだろうとやってきた。

町長

町営キャンプ場については、充分検討したいと思っております。スキー場の休止については、自立プランで議論した結果だととらえております。施設としてリフトや付帯施設があります

が、特に付帯施設の傷みが激しく、風が吹いたら飛散しかねない又は解体できない場合は、応急的な処理をしていかなければならない。なぜ解体できないのかは膨大な費用がかかること、社会教育施設の遊休施設に対する手当は無いため全て

自賄いとなることから、財政状況を踏まえると手をつけることにはならない。

きました。これらを軸にして取り組んで参りたいと考えています。

将来を担っていく若者への機会の提供について、この先十年後・十五年後・二十年後この町をどうやって組み立てて行かなければならないのかという視点から人口減少の中で若者の活力やこの町に対する思い等を機会としてたくさん与えて学んで頂きたいと思えますので、考えをお伺いする。

湊屋 稔議員

青年活動・少年活動・子育て支援活動は課題を抱えながら進めてきているところであります。基本的に青年たちが自分たちで創るんだということを醸成するた

町長

ようやく今若者たちが取り組みを始めた。これは産業を中心とした中で地域の青年たち、そして町の職員も関わっていく中で今後固められていけば良いなと思

湊屋 稔議員

教育長

青年活動・少年活動・子育て支援活動は課題を抱えながら進めてきているところであります。基本的に青年たちが自分たちで創るんだということを醸成するた

町長

この町をつくるという上で課題としてあるのかなと思っております。ご指摘のあった事をしっかりと検証していききたいなと思

います。

決算特別委員会報告

当町の財政構造は、地方交付税への依存度が非常に高く財政基盤が脆弱であり町の各施策を支える財政運営は極めて厳しい中で進められていきます。

この様な状況の中、平成二十五年年度決算は自治体健全化法の各基準をクリア出来たことは理事者・職員の努力の賜物であります。

また自主財源である町税及び使用料等については三年連続で収入額・収入率ともに伸びており、これまでに滞納者に対する納税折衝が実を結びつつある事に対し、担当課及び担当者の努力に敬意を表します。

最後に、理事者、職員の方々に對し、本決算審査の円滑な運営にご協力頂いた事にお礼を申し上げ、平成二十五年年度羅臼町各会計歳入歳出決算六件について本委員会は全員一致で認定すべきものと決定しましたので報告いたします。

平成二十六年十二月十一日
羅臼町各会計決算特別委員会

委員長 鹿又 政義

波浪・高波被害 合同視察

**羅臼町海岸線
全域に被害!!**

去る十二月十七日・十八日、猛烈に発達した低気圧の影響で高潮が発生し、羅臼町の海岸線全域に被害をもたらした。二十二日に総務民生常任委員会と経済文教常任委員会合同で町内視察を行いました。

被害状況は、道路浸水など六件・住宅の破損二件・住宅への浸水六件・番屋及び倉庫破損一〇一件・前浜の侵食など（消波ブロック崩落など：地域全体）二十八件・漁船の流失十六件・漁具などの流失十件、合計一六九件、概算被害額が約四千五百万円以上の被害があったと報告を受け、早急の復旧を行政に要望しました。
（要望書提出先）

12月25日 根室振興局

（町長）

12月26日 釧路総合振興局

（副町長）

1月9日 北海道

（町長・議長・漁協組合長）



新成人に期待!!

一月七日、羅臼町成人式が行われました。成人を迎えられた皆さんの幸せを心から願っています。今後、若い力を発揮し活躍されることと期待しております。おめでとうございます。



議会の動き

10月

- 9日 第1回決算特別委員会
- 15日 第2回決算特別委員会
- 16日 第3回決算特別委員会
- 21日 第4回決算特別委員会
- 25日 平成26年度根室町村議会議長会主催議員研修会
(羅臼町) 正・副議長ほか

11月

- 1日 知床国立公園50周年記念シンポジウム(斜里町) 議長
- 4日 第5回決算特別委員会(総括質疑)
平成26年度羅臼町表彰式 議長
- 11日 中標津町障害児者連絡協議会役員来庁
- 11日～14日 第58回町村議会議長全国大会(東京都) 議長
- 17日 道東勤医協労働組合役員来庁
- 19日 総務民生・経済文教合同常任委員会
議会運営委員会
- 21日～24日 故森繁久彌氏テヴィエ像除幕式及び知床まつり
(東京都世田谷区) 議長
- 26日 第3回臨時町議会
- 30日～12月2日 北方領土返還要求中央アピール行動及び政
府要請(東京都) 議長

12月

- 4日 第2回根室北部消防事務組合議会定例会
(中標津町) 正・副議長ほか
- 第2回根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会
(中標津町) 正・副議長ほか
- 第2回根室北部衛生組合議会定例会(中標津町)
正・副議長ほか
- 議会運営委員会
- 8日 経済文教常任委員会
- 9日 総務民生常任委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 第4回定例町議会
全員協議会
議会運営委員会
- 22日 全員協議会
議会運営委員会
議会だより編集特別委員会
低気圧災害に伴う町内現地視察
羅臼町行政懇談会 正・副議長
- 24日 第4回臨時町議会
- 25日 平成26年度根室町村議会議長会第1回臨時総会
(中標津町) 正・副議長

1月

- 4日 平成27年羅臼消防団出初式 議長ほか
- 7日 議会だより編集特別委員会
平成27年羅臼町成人式 議長ほか
- 8日～9日 北海道に対する波浪・高潮災害に伴う緊急要望
(札幌市) 議長

<今後の予定>

- 1月27日 町長・議会議長と商工会正副会長が新年を迎え語り
合う会(中標津町) 議長
- 29日 羅臼町建設業協会平成27年度新年交礼会
議長・経済文教常任委員長
- 2月7日 2015「北方領土の日」根室管内住民大会(根室市)
議長



元羅臼町議会議員・前羅臼町長辻中義一氏に
旭日双光章が授与されました

平成二十六年秋の叙勲におきまして、羅臼町議会議員・前町長として議会の円滑な運営と行政改革、生涯学習や協働のまちづくりの推進などに貢献した功績により旭日双光章が授与されました。

おめでとうございます。



佐藤 晶議員

北海道社会貢献賞授賞!

この度、永年の活動が認められ、平成二十六年北海道社会貢献賞(自治功労賞)が、佐藤 晶議員に贈られました。

おめでとうございます。

編集を終えて



あけましておめでとうございます。
今年一年が、町民の皆様にとって良い年になるよう願っております。

議会だよりも、より分かりやすい紙面を目指し頑張りま

す。

田中 良